

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ごしゅいん 御酒飲を集めて目指せ“地酒の伝道師”
事業主体 (連絡先)	佐久商工会議所 (長野県佐久市中込 2976-4 TEL0267-62-2520)
事業区分	(6) オその他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,658,348 円 (うち支援金: 1,141,000 円)

#### 事業内容

地酒の普及と飲食店の活性化に寄与するため、以下の事業を実施した。

【御酒飲 収集ラリー】11月～平成29年1月末まで  
実施内容：佐久酒造組合の地酒 13 銘柄を御酒飲シール（ご朱印風シール）に加工、飲食店で地酒を飲んだお客様に、「御酒飲帳」と「御酒印」を差し上げる事で、地酒の普及促進と、飲食店の活性化に寄与する。

#### 【目指せ酒匠！利き酒選手権】

実施日：2月11日（土）午後3時～午後5時30分  
実施場所：こてさんね（岩村田）  
参加者：47名（定員50名のところ申込み61名）  
講演会：「旅先でのお酒と料理と人との出会い」  
講師：㈱クリトモ代表取締役 栗原 友 氏

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①33店中16店が回答したうち、12店が計31銘柄を本ラリー終了後も、引き続き地酒を取扱っていきたいと回答するなど、地酒の普及・促進に繋がった。
- ②33店中16店が回答したうち、7店が売上げや客単価が増加・大幅に増加したと回答し、売上げや客単価アップに貢献できた。
- ③女性層の掘りおこしに繋がり、1ヶ月半を終了してラリーへ参加した人数が306名。うち新規が146名と本ラリーによる誘客と新規顧客開拓に繋がった。
- ④NHKや日経新聞、信濃毎日新聞など多くのメディア・報道機関が興味を示し放送・掲載をした。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①飲食店の中でも和食に偏りがちな本イベントを、地ビールなどを追加することで、イタリアンや中華など新たな業態の事業参加を促すことで、参加店も増え、広域にラリーをしてもらうことで、地酒の振興・飲食店・酒販店の支援効果を更に高めていく。
- ②佐久の地場産業として発酵食品まで範囲を広げ、地酒だけでなく味噌や漬物、チーズなどを健康長寿と絡ませトータル的にプロデュースすることで、佐久地方の伝統的発酵食文化まで昇華させる取組みにしていく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【御酒飲帳と御酒印】

#### 【目標・ねらい】

- ①佐久地域の地酒の普及・促進
- ②飲食店や酒販店の支援
- ③新たな客層の掘りおこし
- ④メディア・報道機関を通じたPR

#### ※自己評価【B】

#### 【理由】

飲食店が和食に偏ってしまい、また地酒を吟醸酒以上としたことで、参加する飲食店も少し気が引けてしまったところがある。